

事 項	りんごわい性台木「青台3」は「M.26」より生産性が高い		
ね ら い	<p>平成21年度の指導参考資料において、りんごわい性台木「青台3」は、「ふじ」を用いた場合、「M.26」より樹がコンパクトになることを明らかにした。</p> <p>今回、「つがる」、「ジョナゴールド」及び「王林」では「M.26」より収量が多く、果実品質に大きな差がないことが明らかとなったので、参考に供する。</p>		
指 導 参 考 内 容	<p>1 樹の大きさ 「ふじ」の場合、「青台3」は「M.26」よりやや小さい。 「つがる」、「ジョナゴールド」及び「王林」の場合、「青台3」は「M.26」よりやや大きい。</p> <p>2 収量 「ふじ」の場合、「青台3」と「M.26」の収量差はない。 「つがる」、「ジョナゴールド」及び「王林」の場合、「青台3」は「M.26」より収量が多い。</p> <p>3 果実品質 「青台3」と「M.26」に大きな違いはない。</p> <p>4 ビターピット対策 「ジョナゴールド」や「王林」、「つがる」ではビターピットが出やすいが、カルシウム剤の散布で軽減できる。</p>		
期待される効果	生産性の高いわい化栽培が可能になる。		
利用上の注意事項	「ふじ」に関しては平成21年度指導参考資料「「青台3」に接いだりんご「ふじ」は「M.26」に接いだ場合よりコンパクトな樹になる」も参考にする。		
問い合わせ先 (電話番号)	りんご研究所 栽培部 (0172-52-2331)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成13～22年度 試験研究成績概要集 (りんご研究所)		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 品種別の木の大きさ、累積収量及び果実品質

(平成13～22年 青森りんご研)

品 種	台 木	樹 高(m)			樹 幅(m)			累積収量 (kg)	1果重(g)			糖 度(%)		
		平20	平21	平22	平20	平21	平22		平20	平21	平22	平20	平21	平22
ふ じ	青台3	3.8	3.8	4.1	2.3	2.2	2.3	340.0	354	315	297	13.5	14.4	13.7
	M.26	4.3	4.3	4.1	2.4	2.4	2.5	334.4	386	301	290	13.7	14.4	13.7
つがる	青台3	3.8	3.7	3.8	2.1	2.0	2.0	202.1	315	290	274	14.4	13.6	13.2
	M.26	3.6	3.6	3.6	2.0	1.9	1.9	153.3	331	270	240	14.7	13.7	13.2
ジョナゴールド	青台3	3.9	4.0	4.0	2.2	2.1	2.2	283.9	424	344	336	14.5	13.8	13.7
	M.26	3.6	3.5	3.4	1.8	1.7	1.7	153.2	464	338	306	15.2	14.1	14.2
王 林	青台3	3.7	3.7	3.6	2.0	2.1	2.0	235.3	320	268	309	15.0	14.8	14.4
	M.26	3.6	3.6	3.5	1.6	1.6	1.6	161.5	292	282	304	14.7	14.9	14.9

(注)平成12年に1年生苗木を定植、累積収量は平成13～22年までの収量の合計値

表2 品種、台木、年次別ビターピット発生率

(平成16～22年 青森りんご研)

品 種	台 木	ビターピット発生率 (%)						
		平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22
ふ じ	青台3	0	0	0	0	0	0	0
	M.26	0	0	0	0	0	0	0
つがる	青台3	8	1	2	3	0	0	2
	M.26	1	0	0	0	0	0	0
ジョナゴールド	青台3	30	12	1	24	2	1	19
	M.26	1	3	0	9	0	0	0
王 林	青台3	13	30	10	13	2	0	1
	M.26	4	11	6	5	0	1	0

(注)平成12年に1年生苗木を定植、ビターピット調査時期は収穫直後

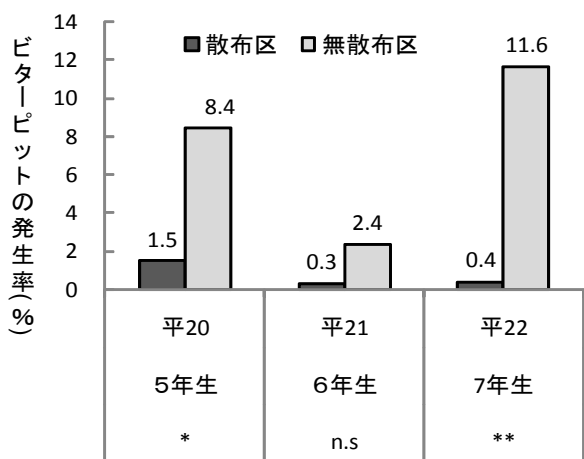


図1 ビターピットに対するカルシウム資材の効果

(平成20～22年 青森りんご研)

(注)供試品種：ジョナゴールド

散布資材：ギ酸カルシウム(資材名：スイカル)  
300倍液を6月末から約2週間おきに  
5回散布

t検定：n.sは有意差なし、\*は5%水準、

\*\*は1%水準で有意差あり

(参考)

資材名	希釈倍数	1,000L当たり価格(税別)
スイカル	300倍	4,096円
セルバイン	400	2,108
アグリメイト	500	3,668